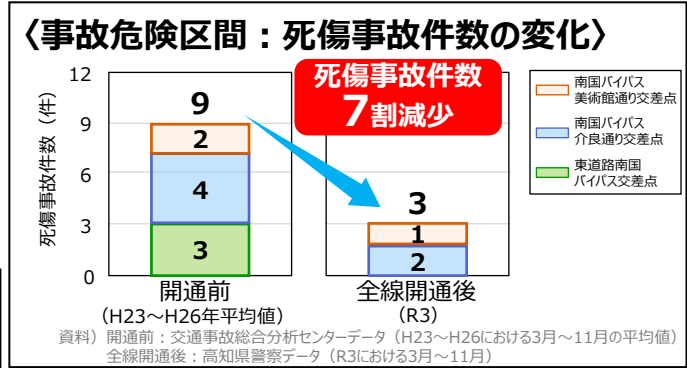
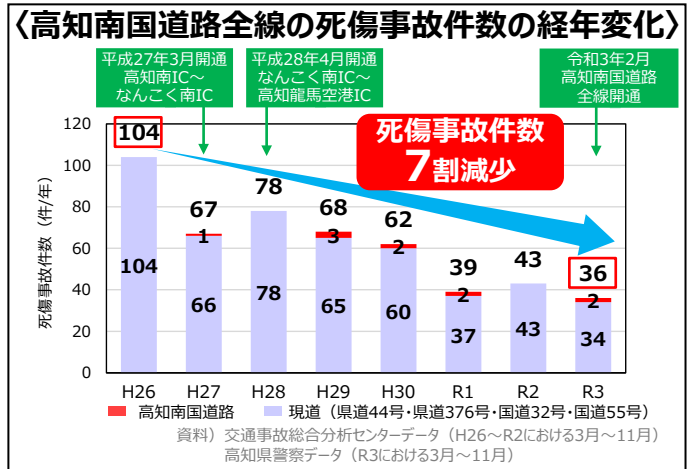
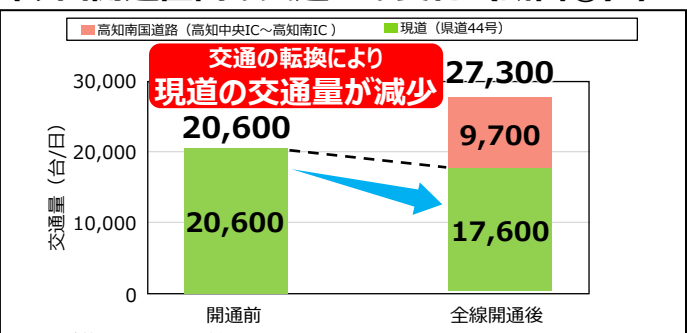


- 今回開通区間の並行現道（県道44号・376号）における交通量の減少に伴い**死傷事故件数が3割減少**。
- 高知南国道路の全線開通により、国道32号、55号を含めた**周辺道路**や**交通事故の危険が高い事故危険区間**において**死傷事故件数が7割減少**し、**警察も現道交通量の減少による交通事故の減少効果を実感**。

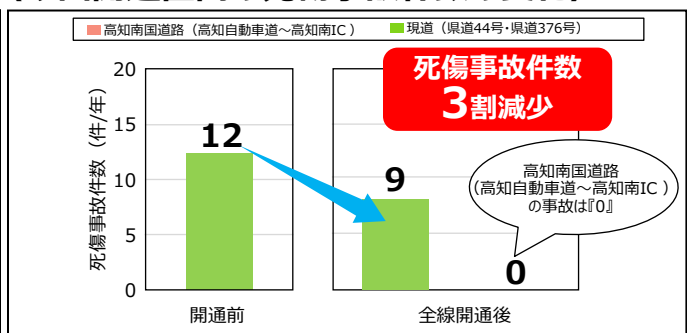
## ～周辺道路の交通事故が大幅に減少し、交通安全性が向上～



### 〈今回開通区間の交通量の変化(断面①)〉



### 〈今回開通区間の死傷事故件数の変化〉



### 【警察関係者の声】

・現道交通量の減少で、各車両がスムーズに走行できているため、交通安全性は向上していると思う。

・県道44号、376号は、特に追突事故が減少、また、国道32号、55号では、交差点付近の事故が減少しています。

資料) ヒアリング調査(R4.1)

※交通量調査結果の日交通量は、7時台～18時台の12h調査値にH27全国道路・街路交通情勢調査の昼夜率を乗じて算出